

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	日本語学科(昼間部1. 5年制)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	作文(中級)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	20 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	502教室
担 当 教 員	福 嶋 香 理	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
さまざまなテーマについて、段落を使って書くことができる。 原稿用紙を使って書くことができるようになる。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 試験:60％ 2. 日記:10％ 3. 出席:20％ 4. 提出物:10％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
使用教材:『みんなの日本語初級第2版 やさしい作文』から抜粋、オリジナルハンドアウト使用。						
《授業外における学習方法》						
できるだけ、授業中に書くようにしましょう。毎週週末と長期の休みには日記を書いてください。						
《履修に当たっての留意点》						
初級の語彙や文型を使って、様々なテーマで作文を書きます。間違えてもいいので、どんどん書いてみましょう。自分が間違いやすいところを、意識することでさらに良い文章が書けるようになります。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	段落構成を学ぶ①(ユニット1)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	段落構成を学ぶ②(ユニット3)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	自分の家族について、3つの段落で書くことができるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く①(ユニット5)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	週末の出来事について、3段落で書くことができるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く②(ユニット7)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	今までもらったプレゼントの中で、一番もらってうれしかった物を3段落で書くことができるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く③(ユニット8)			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	ハンドアウト	
		各コマにおける授業予定		